

令和4年度 第6回 合川小学校 学校運営協議会

1 日 時 令和 5年2月13日 (月) 16:00 ~ 17:00

2 場 所 レインボーホール

3 あいさつ (学校長, 委員長)

(1) 委員長あいさつ

よりよい学校運営にご意見, お力添えよろしく申し上げます。

(2) 学校長あいさつ

- ・本日は, 学校関係者評価をもとに, 来年度の方向性について協議をお願いします。
- ・事項書「2 協議事項」「(2) 今年度の反省」では, 委員の皆さんから, 一言ずついただきたい。
- ・複式学級及び統合について

【令和6年度 2, 3年生の複式学級について】

令和6年度に, 2, 3年生の複式学級が発生することについて,

学級の児童数は, 2月現在, 2年生6名, 3年生9名 計15名の見込み

令和5年度中に, 2名以上の転入があり, 17名以上となると, 複式学級ではなくなる。

準備の状況は, 今年度は, 視察や, 研修の実施, 教育委員会の指導・助言を受け, 教職員が「複式学級」について理解を深めてきた。

来年度は, 引き続き, 視察や, 教職員研修を進めつつ, 対象学年の児童が, 合同で学習する機会を設けたりするなど, 児童が安心して学ぶための準備も進める予定。

そのため, 教育委員会には, 指導・助言とともに, 人的配慮をお願いしている。

【統合に関わることについて】

11月末の地域説明会以降, 12月末に, 地域説明会の資料や結果が, 教育委員会 HP に掲載され, 先週には, これまでの経過が記載された「教育委員会からのお知らせ」が, 各家庭に配付された。

教育委員会は, 今後, 何かあれば, HP や広報で, 知らせていくとの考えを示している。

一方, 合川地区, PTA, 学校の動きとしては, PTA 実施の保護者アンケートの結果を教育委員会に提出する予定。また, 学校は, 対等合併となれば, 検討課題は多岐にわたるため, 統合についても, 教育委員会に対し, 人的配慮をお願いしている。

4 協議内容

(1) 学校関係者評価について (別紙資料 A3 判)

いただいた意見を踏まえ, 「今後の改善点」を校長より説明。

【学力向上: 1 授業改善】

評価項目「学力向上」の1つ目「1 授業改善」について, ポイントは, 教職員の指導力向上と, 効果的な ICT 活用である。教職員の指導力向上については, 引き続き, 教職員の研修会や教員同士の実践交流会など, 主体的に学ぶ機会を設けていく。

効果的な ICT 活用については, 教職員のスキルアップと, ICT 支援員との連携を強化していく。

【学力向上: 2 英語教育の推進】

英語教育は、小規模特認校としての特色の一つである。充実した学習活動はもちろんのこと、日常的に、英語に慣れ親しむことを大事にしていく。

そのため、英語以外の学習活動や、給食、掃除、休み時間などに、ALT と関わる機会を増やすとともに、英語教室や校内掲示など、環境整備の充実を図る。

【学力向上：3 家庭学習の定着】

家庭学習は、鈴鹿市の重要取組の1つで、今後も、天栄中学校区内の学校と連携し取り組んでいく。また、タブレット端末を活用し、内容の充実と、質の向上を図っていく。そして、小規模校の特色を生かし、状況に応じて、個別に働きかけを行っていく。

【学力向上：4 外国人児童の日本語指導の推進】

引き続き、日本語指導員及び支援員と連携し、指導・支援の充実を図っていく。

〈質疑応答〉

・眞弓さん 外国人児童の日本語指導はどんな方法で行っているのか。

学校 A 国語や算数の時間に、別の教室に取り出して個別に授業を行っている。(週2回程度) それとは別に、月2回午前中教室に入って隣に寄り添ってサポートという形もしている。

【豊かな心の育成：1 児童会活動の充実】

引き続き、自己肯定感の向上につながる児童集会や、縦割り班活動に取り組む。そして、活動終了後、児童同士が活動を振り返る場面を充実させ、互いに良い点を称え合ったり、改善点を指摘し合ったりできるようにしていく。

【豊かな心の育成：2 自発的なあいさつの推進】

学校外で、もう少し自発的なあいさつをできるようにしたいと考える。そのため、来年度も、日頃の指導に加え、児童会とのタイアップ、家庭や地域への働きかけを行っていくので、お力添えをお願いしたい。

【豊かな心の育成：3 特別支援教育の充実】

来年度も、引き続き、教職員の研修とともに、児童の理解が深まり、共に生活できるよう学習活動の充実を図る。

【安全安心な学校づくり：1 新たな不登校を生まない学校づくり】

来年度も、未然防止に重点を置きつつ、不登校児童の情報を共有し、全教職員が、同じように対応できるようにしていく。

【安全安心な学校づくり：2 いじめのない学校づくり】

これについても、未然防止が重要と考える。また、教職員が常にアンテナを高くし、早期発見・早期対応に努めていく。

【安全安心な学校づくり：3 登下校の安全確保】

日々の見守りから、積雪などの緊急を要する場面まで、保護者や地域の皆様にお世話になっている。来年度は、児童がそのことを実感できるよう手立てを講じていきたいと考えている。

Q. 子どもを守る家の確認は、どのようなになっているのか。

A. PTA 活動として、年に1回地区委員さんに各地区の登録の確認と継続のお願いをして

- もらっている。今年度は古くなったステッカーの交換も要望のあった一部箇所で行った。
- Q. 空き家に子どもを守る家の古いステッカーが貼ったままになっているところもある。無人の空き家に子どもが間違えて逃げ込んで逆には危険なので、そこはステッカーをはずしてしまっただ方がよいのではないかと。空き家のステッカーをはずす際に、自治会の方に立ち会っていただいているかどうか。

【開かれた学校づくり：1 鈴鹿型コミュニティ・スクールの推進】

本校は、元々、地域や保護者と結びつきの強い学校である。
今年度は、学校からの説明や報告でとまることが多くあった。来年度は、学校の教育課題に対して、協議し、具体的な取組につなげていけるようにする。

【開かれた学校づくり：2 情報発信の推進】

昨年12月のアンケートで、学校HPの更新が遅れるというご指摘を受けて以降、間を開けずに更新するようしており、来年度も継続していく。

【教職員の働き方改革：1 教職員の総勤務時間の縮減】

今年度、特定の職員に業務が偏る傾向があった。現在、組織体制の大きな修正を進めている。

(2) 今年度の反省について

(3) 来年度の方向性について

① 学校経営の構想について

「1 めざす学校像」の変更なし

「2 経営方針」について、来年度も、5つの方針で、学校づくりを進めていく。

「3 達成方策」については、先程の学校関係者評価でお伝えしたことを箇条書きにして挙げてある。

② 学校運営協議会委員について

教育委員会より、来年度は、PTA副会長を加えるよう言われている。

5 コミュニティ・スクール推進コーディネーター 杉谷先生より

学校関係者評価 開かれた学校づくりについて

他校の取組から教えてもらう

支援型 連携型 協働型 3段階

協働型 主体的な活動 学校に頼まれなくても具体的な活動が行われている

協働型をめざして取組を進めていってほしい

夢見国師 地域の宝 大切にしていってほしい

6 その他

(1) 今後の主な学校行事について

2月22日(水) 6年生を送る会(児童・教職員のみで実施)

3月17日(金) 卒業式(4年生以上参加)

3月24日(金) 離任式・修了式

(2) 「合川小学校のあり方」に関する保護者アンケート(PTA)の実施及び結果について

保護者の皆さんの現状認識や不安・疑問を聴取し、今後の鈴鹿市教育委員会などとの話し合いの場がより良いものとなることを目的として実施
教育委員会 16日（木）に届けに行く
説明会に参加できないけれど、何とか声を届けられないかという思いにこたえた

(3) 次期「鈴鹿市教育振興基本計画」策定に係るアンケートご協力依頼